

豊田市議会自民クラブ議員団

「平成28年度当初予算への要望(部会要望)」

に対する回答

豊 田 市

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

企画総務部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 第8次総合計画の策定を見据えた、健全な行政運営の維持と市民満足度の高い豊かな地域社会の形成に向けた取組の戦略的な推進</p> <p>【要望内容】 ①税制改正や景気状況など本市を取り巻く環境の変化を的確に捉え、健全な財政に配慮しつつ、将来のまちづくりに向けた予算を確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来予想される歳入減を見据え、健全財政を維持しながらも、事業の選択と集中により、都心環境計画、土地区画整理事業など将来のまちづくりに必要な施策を推進するための予算を確保していく。 ・なお、平成28年度税制改正では、法人市民税の国税化について法人市民税率9.7%からの更なる引下げや、法人税率の引下げが示された。これらの税制改正は法人市民税の減額を恒久的なものとし、本市の財政に大きな影響を及ぼすこととなる。今後も本市に影響する税制改正が行われる可能性があるため注視していく必要がある。 <p style="text-align: right;">(企画政策部 財政課)</p>	

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

企画総務部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 第8次総合計画の策定を見据えた、健全な行政運営の維持と市民満足度の高い豊かな地域社会の形成に向けた取組の戦略的な推進</p> <p>【要望内容】 ②第8次総合計画の策定に向けて市民目線を意識し積極的に推進し、予算編成では、効率的・効果的な行財政運営と市民満足度の高い豊かな地域社会の形成に向けた取組を限られた財源の中で効果的に配分し、戦略的に推進していくこと。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第8次豊田市総合計画では、超高齢社会の到来や厳しさを増すことが見込まれる財政状況など、時代の大きな変化の中で、市民力、地域力、企業力など豊田市の持つ強みを活かし、市民一人ひとりが幸せで豊かな暮らしを営むことができる持続可能な都市づくりを目指し、策定を進めている。その中では、地域会議や各種市民団体、事業者等との懇談会など、多様な市民の意見をうかがっていく。 ・このことを念頭に置きながら、平成28年度当初予算にあたっては、下記を予算編成の基本方針とする。 <ul style="list-style-type: none"> ・最少の経費で最大の効果を上げるための支出の最適化の取組を推進し、事業事務の見直しや決算に基づく適切な予算配分をする。 ・普通建設事業費は、限られた財源の中でも300億円以上を確保する。 ・持続可能な財政運営に向け、基金残高の確保と、市債の活用に取り組む。 <p style="text-align: right;">(企画政策部 企画課、財政課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画策定費（13百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

企画総務部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 中山間地域における地域資源を活用したまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ①地域固有の資源である再生可能エネルギーの活用により地域特性を生かしたエネルギーの地産地消を推進し、市民生活の向上、地域経済の発展及び活性化に資する取組に向け必要な予算を確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー導入指針に基づき、地元事業者による再生可能エネルギー導入を促進し、地域の活性化を図りながら低炭素社会の構築を推進する。また、補助金、減税、エコポイントを組み合わせ、再生可能エネルギーを効率よく活用できるスマートハウスの普及を促進する。 ・再生可能エネルギーセンターにおいて市民や地元事業者からの再生可能エネルギー導入の相談やセミナー等を実施し、地域特性に応じた普及を促進する。 ・再生可能エネルギーを活用して生じる水素や熱などの2次エネルギーの利用も視野に入れた先進的な地域づくりに向けて調査を進めていく。 <p>(企画政策部 環境モデル都市推進課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー普及促進費 (21百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

企画総務部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 豊田市の魅力の効果的な情報発信の推進 (シティプロモーション)</p> <p>【要望内容】 ①市政情報の発信について、市民ニーズの把握に努め、都市の魅力を生内外、世界中に向けて、多様な情報ツールを活用し迅速かつ効果的な情報発信の充実を図るために必要な予算を積極的に確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Eモニターや広報モニターの活用に加え、情報取得に関する市民意識調査を実施することで市民ニーズの把握を積極的に行い、それらの結果を分析したうえで情報発信内容によって効果的な媒体を見極め、多様な情報ツールにより生内外に豊田市の魅力を積極的に発信する。 ・子育て世代をターゲットにした定住促進プロモーションを展開する。また、ラグビーワールドカップ2019について、全国に向けた情報発信を行うとともに、海外に向けた情報発信方法を研究する。 <p style="text-align: right;">(経営戦略室 市政発信課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市政モニター費 (2百万円) ・広報活動推進費 (14百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

企画総務部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 豊田市の魅力の効果的な情報発信の推進 (シティプロモーション)</p> <p>【要望内容】 ②ラグビーワールドカップ2019の開催都市決定や、東京オリンピック・パラリンピックの開催などを踏まえ、外国人来訪者の受け入れ体制や公衆無線LANの整備をすること。また、環境モデル都市として、ミライのフツーを見据えた先駆的で戦略的な計画推進を図るため必要な予算を確保していくこと。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪日旅行商品を企画する旅行会社などにヒアリング調査を行い、外国人観光客のニーズ等を把握するとともに、ホームページ等で必要な情報発信を行っている。 ・豊田市観光協会の機能強化を進め、外国人観光客の受け入れ体制を強化していく。また、外国人観光客の需要に合わせて、観光地等における外国語の案内表示等も進めていく。 <p>(産業部 商業観光課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人旅行者へのおもてなし強化と利便性向上について、(公財)豊田市国際交流協会とともに、「外国人おもてなし市民会議(仮)」を設立し、在住外国人を含む市民が主体となり、来訪する外国人をあたたかく迎えらるる体制づくりと事業を推進する。その中で、外国人向けツアーの企画や多言語ガイドボランティアの育成、来訪外国人へのアンケート調査に取り組む。 <p>(企画政策部 国際課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公衆無線LANの整備については、現状では、主な観光施設等に整備を進めているところである。今後は、外国人来訪者の利用が想定される施設について、需要見込等を勘案して整備を進めていく。 <p>(企画政策部 企画課)</p> <p>(次ページへ続く)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・豊田市観光協会補助金(60百万円) ・豊田市観光協会補助金(60百万円) ・外国人おもてなし市民会議開催、外国人向けツアー、多言語ガイドボランティア育成費(6百万円 新規) ・来訪外国人へのアンケート調査費(3百万円 新規)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

企画総務部会

	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・低炭素社会モデル地区（とよたエコフルタウン）には、これまで約100の国と地域から見学者を受け入れており、公衆無線LANをすでに整備済である。また、昨年1月には国連と共催で「持続可能な都市に関するハイレベルシンポジウム～人と環境と技術の融合～」を開催したほか、昨年11月には外務省と連携して、各国大使の視察ツアーを実施するなど、多くの外国人を受け入れている。このような経験も踏まえ、グローバルな情報発信・プロモーションによる本市のイメージアップに向けた戦略について、調査を進めていく。 (企画政策部 環境モデル都市推進課) ・民間・大学等の技術及び知見を活用し、本市をフィールドとした実証支援等を行う「ミライチャレンジ都市・パートナーシップ事業」等により、先駆的な取組を発信・見せる化していく。 (経営戦略室) 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境モデル都市推進事務費 (21百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

企画総務部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 今後の自治体のミライを担う人材の確保に向けた戦略的な取組の推進</p> <p>【要望内容】 ①退職者及び採用者の増加により市職員の年齢構成が大きく変化する中、今後の自治体のミライを担う人材の確保は急務である。特に、近い将来、本市においても公共施設の建替え需要の発生等が見込まれることから、技術系職員の確保について積極的かつ戦略的に取り組むこと。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未来を見据えた挑戦意欲や市民志向の高い優秀な学生を確保するため、採用PRや試験を実施する。平成28年度は、（一社）日本経済団体連合会加盟の民間企業や国家公務員の採用試験のスケジュールが定まっていないため、これらの動向や学生の就職活動の状況を考慮して効果的な採用活動を行っていく。 ・技術系職員の確保については、大学訪問を強化するとともに、合同企業説明会へ参加し、これらを通して豊田市に興味を持った学生に対して、現場見学会や先輩職員との交流等による情報発信の機会を設けて受験につなげるよう努める。 <p style="text-align: right;">（総務部 人事課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・PR関連事業 （5百万円） ・試験実施関連事業 （5百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

企画総務部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 マイナンバー制度の導入による市民への的確な情報提供と行政サービスの質の向上</p> <p>【要望内容】 ①マイナンバー制度が導入されるなかで、市民に的確に情報提供を行い、利便性を高めるための番号カードを活用した新たな市民サービス制度を構築する予算を確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民への情報提供は、引き続き広報とよたや市ホームページ等により、適宜、実施する。また、コールセンターや専用窓口を設置し、市民からの問合せに対応する。 ・個人番号カードを活用した新たなサービスとして、平成28年10月からコンビニエンスストアでの証明書等（住民票、印鑑証明書等）の交付を実施するため、導入に向けた環境整備を行う。 ・また、今後も国の動向を注視しながら、情報提供等記録開示システム（マイナポータル）の利活用や個人番号カードへの新たな機能の追加など、市民サービスの拡充に向けて引き続き検討する。 <p style="text-align: right;">（総務部 行政改革推進課）</p>	<p>【参考事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人番号カード交付関連事務費 （市民福祉部市民課：137百万円） ※平成27年度3月補正予算対応分を含む ・コンビニエンスストアにおける証明書交付推進 （市民福祉部市民課：63百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ①国県から公表された南海トラフ地震の被害予測を踏まえ、豊田市に特化した防災・減災対策にかかる予算を積極的に確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度に公表した豊田市独自の南海トラフ地震被害予測結果を踏まえ、今後の行動計画である災害対策推進計画の策定を進めている。 ・南海トラフ地震の震度想定や液状化危険度、浸水想定区域、土砂災害の危険度等を周知し、地域単位での防災・減災対策を推進するため、平成28年度から新たに防災カルテを作成していく。 ・住民による危険箇所等の把握や避難経路の見直し等を支援するため、防災マップづくりの補助制度を延長し、地域住民の防災意識の向上と自主防災会の活動支援を進める。 ・避難者対応のため、災害時要配慮者にも配慮しながら、アルファ化米等の食料、水、資機材等の備蓄の充実を図っていく。 <p style="text-align: right;">(社会部 防災対策課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治区、民生委員、自主防災会、地域包括支援センター等の避難支援関係者に避難行動要支援者の同意者名簿を提供し、この名簿を活用して「個別支援台帳」を作成するなど、地域の助け合いで避難支援が受けられるよう支援していく。 <p style="text-align: right;">(市民福祉部 地域福祉課)</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理体制調査費 (4百万円) ・危機管理体制調査費 (12百万円) ・防災マップ共働作成支援補助金 (10百万円) ・緊急生活物資備蓄対策費 (25百万円) ・避難行動要支援者対策費 (3百万円) ・地域包括支援センター運営費 (682百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時にも発電可能な再生可能エネルギーを活用し、自立した電源を確保するため、平成27年度に導入した蓄電システムの非常用電源としての有効性を確認しながら、地域の防災拠点となる施設への導入を検討していく。 (企画政策部 環境モデル都市推進課) ・平成8年版道路橋示方書より古い示方書に準拠し設計された橋長15m以上の橋りょうのうち、跨線橋、跨道橋や緊急輸送道路等を構成する重要橋りょうに対し、優先順位を付け計画的に耐震補強対策を進めていく。 (建設部 道路予防保全課) ・南海トラフ地震の被害予測により豊田市内の予想震度は上昇する。震度に関係なく倒壊の危険性の高い建築物は、昭和56年以前に建てられた木造住宅であり、補助対象は変わらないが、今後も耐震診断や耐震改修等補助事業を積極的に進めていく。 (都市整備部 建築相談課) <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・橋りょう耐震補強詳細設計業務委託 (710百万円) ・耐震診断費 (16百万円) ・耐震補強工事費等補助金 (67百万円) ・民間非木造建築物耐震化補助金 (14百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
	<p>(水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、南海トラフ地震の被害予測をふまえて、「水道施設耐震化プラン」の検証及び見直しを進めており、今後、必要に応じて予算措置を行う。 ・主要な配水場などの水道施設を結ぶ基幹管路を強化すると共に、豊田市地域防災計画で位置づけられた医療機関等の災害拠点施設へ優先的に耐震管を布設する。 ・布設後40年を超えた老朽管（経年管）は、布設年数、水道管の継手等の材質により経年管整備計画で順位付けを行い、耐震管を布設する。 ・耐用年数前の水道管であっても、漏水多発地区・路線を選定し、優先的に耐震管へ布設替えを実施する。 ・大規模地震等に備えるため川田水源浄水場耐震化事業を継続して行う。 ・水道施設の予防保全対策として、御船中継所をはじめとした水道施設整備事業を計画的に実施していく。 <p>(上下水道局 水道整備課、水道維持課、上水運用センター、地域水道課)</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・幹線管路の耐震化事業 (444百万円) ・災害拠点病院などへの管路耐震化事業 (320百万円) ・経年管整備事業 (499百万円) ・一般整備事業 (182百万円) ・川田水源浄水場耐震化及び更新工事 (190百万円) ・御船中継所ほか更新工事 (112百万円) ・五ヶ丘配水場更新工事 (126百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
	<p>(下水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、南海トラフ地震の被害予測をふまえて、「豊田市下水道総合地震対策計画」の検証及び見直しを進めており、今後、必要に応じて予算措置を行う。 (上下水道局 下水道建設課) ・公共下水道雨水施設である中部第1ポンプ場は耐震機能を有していないため廃止し、平成26年度から中部第3ポンプ場への機能移設による対応を進めており、平成30年度の工事完了を目指して進めている。また、第3ポンプ場に引き続き平成31年度から中部第2ポンプ場の耐震補強に着手する予定のため、平成28年度は既施設の診断調査委託も行う。 ・公共下水道雨水管路約6.5キロメートルのうち緊急輸送道路や避難路等に埋設された重要な管路について調査した結果、3.3キロメートルが耐震補強必要路線であったため、平成27年度から耐震補強工事に着手し、順次進めている。 (建設部 河川課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・中部第3ポンプ場増設工事 (383百万円) ・中部第2ポンプ場長寿命化 診断調査委託 (33百万円) ・梅坪1号雨水幹線耐震補強工事 (250百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ②犯罪抑止に繋がる防犯カメラ設置の支援拡大に努めるとともに、設置地区要望が多い交番の新規設置を積極的に強く働きかけることや、警察官の増員など積極的に働きかけること。また、犯罪のないまちづくりを推進するため自主防犯活動団体と連携して、防犯パトロールを継続する予算を積極的に確保すること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設への防犯カメラの設置については、引き続き、犯罪抑止効果が高いと思われる公共施設を中心に、施設の所管課と調整しながら設置を進め、施設及び周辺地域の犯罪抑止につなげていく。 ・また、地域の防犯力を強化するため、引き続き、自治区や駐車場所有者等を対象とする補助制度により、防犯カメラの設置促進を図っていく。なお、平成28年度からは、特に犯罪発生多発地区で防犯カメラの設置が進んでいない地区への設置促進を図っていく。 ・豊田警察署庁舎の建替えにより72人の警察官が増員されたが、引き続き、警察本部に「警察力強化の要望書」を提出し、警察官の更なる増員や地域の実情に即した交番の適正配置など、警察力強化に向けた要望を行っていく。 ・自主防犯活動団体による防犯パトロール等の活動を活性化させるため、地域防犯リーダー養成講座の開講及び防犯活動用物品の提供等、自主防犯活動団体の支援を継続して行っていく。 ・また、犯罪多発地区深夜巡回については、警察活動と連携を図りつつ、巡回エリアを拡大し実施するなど、地域と連携・共働して防犯対策を進めていく。 <p style="text-align: right;">(社会部 交通安全防犯課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯環境整備費 (1百万円) ・防犯設備整備費補助金 (30百万円) ・犯罪のないまちづくり活動支援費 (67百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ③交通事故防止対策のため地域要望や事故実態を踏まえた交通安全施設の整備や高齢者等の交通事故防止対策にかかる予算を積極的に確保すること。</p>	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治区からの要望等に基づき、緊急性や重要性を考慮した交通安全施設整備を行うとともに、交通事故多発危険交差点や重大事故発生箇所等については、再発防止に向けた迅速な対応に努めていく。 ・また、通学路の安全を確保するため、信号のない横断歩道のカラー舗装による強調を進め、ドライバーに着実な停止を促していく。 ・高齢者の交通事故防止対策として、「高齢者交通安全防犯世帯訪問」を継続して実施するほか、「高齢者運転技術講習」の送迎バスを増やし、受講者の少ない遠方地区での受講者拡大を図っていく。 ・交通安全学習センターでは、特殊機器更新に合わせて、高齢者向けの講習機器を追加することにより、高齢者交通安全講習を充実させていく。 (社会部 交通安全防犯課) <ul style="list-style-type: none"> ・車載器や道路の路側機を活用した、安全運転支援システムや自動運転システムの開発など、民間や大学と連携し、実証実験へのフィールド提供や最先端技術の普及啓発を通じて、交通安全の推進を図る。 (都市整備部 交通政策課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全施設整備費 (117百万円) ・特定交通安全施設整備費 (8百万円) ・高齢者交通安全費 (11百万円) ・安全対策推進費 (2百万円) ・交通安全学習センター費 うち特殊機器更新費 (75百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 地域の活性化を図る過疎・定住対策の促進</p> <p>【要望内容】 ①「暮らし満足都市推進本部」を中心に過疎・定住対策を総合的に推進する予算を積極的に確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度、暮らし満足都市推進本部を中心に、「山村地域の振興及び都市との共生に関する基本方針－おいでん・さんそんビジョン－」を策定しており、そのなかでも過疎・定住対策は重点的に取り組む項目に位置づけている。また、具体的な取組として、この基本方針を踏まえ過疎地域自立促進計画及び山村振興計画を策定する。 ・これらの基本方針及び計画に基づき、宅地の確保策や移住支援等、過疎・定住対策について、予算を確保しつつ総合的に推進していく。 (企画政策部 企画課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・交流コーディネート事業 (21百万円) ※平成27年度3月補正予算対応分 ・中山間地域空き家再生補助金 (10百万円) ・農山村等住宅取得費補助金 (45百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 地域の活性化を図る過疎・定住対策の促進</p> <p>【要望内容】 ②民間業界と連携し、空き家や空き地の積極的な活用を図る等定住施策予算を積極的に確保すること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定住支援策としての補助金制度の周知に努め、制度の活用促進を図っていく。 ・活用の実績が少ない制度については、平成27年度中に見直しを行い、平成28年度からはより活用しやすい制度で定住促進を図っていく。 (都市整備部 建築住宅課) ・空き家情報バンク及び2戸2戸作戦の候補対象物件の掘り起こしの促進のため、移住の好事例などに関する情報発信を行うとともに、各地域の定住委員等との連携を強化していく。特に空き家については、協定を結んでいる宅建協会豊田支部の仲介により、貸主・借主双方の契約に関する不安を取り除くことで、推進を図っていく。 (社会部 地域支援課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・定住対策事業費（128百万円） ・中山間地域空き家再生補助金（10百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 地域の活性化を図る過疎・定住対策の促進</p> <p>【要望内容】 ③地域の活性化を図る地域住民の移動手段である地域バスの更なる充実と生活道路等の整備予算を確保すること。</p>	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域バスに関しては、地域で育て支えるという方針のもと、地域住民が主体となって組織した地域バス運営協議会により、運行の課題と目標を明確にし、住民意見を反映しながら運行改善を行っていく。 (都市整備部 交通政策課、社会部 地域支援課及び各支所) ・生活道路等の整備については、生活環境の向上に向けた道路拡幅や視距改良など、必要性や緊急性を考慮した路線の予算確保に努めていく。 (建設部 土木課、地域建設課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・基幹バス運行費（550百万円） ・地域バス運行費（390百万円） ・道路新設改良費（1,186百万円） (土木課881百万円) (地域建設課305百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 地域の活性化を図る過疎・定住対策の促進</p> <p>【要望内容】 ④地域の特性を活かしたまちづくり予算を積極的に確保すること。</p>	<p>④</p> <p>・地域特性を活かしたまちづくりについては、これまでも各支所を中心に取り組んできており、今後も地域と連携して継続して取り組んでいく。 (社会部 地域支援課及び関係支所)</p>	<p>・藤岡地区「藤岡地域核整備事業藤岡支所・交流館実施設計等事業費」 (134百万円) (藤岡支所111百万円) (土木課23百万円)</p> <p>・小原地区「四季の回廊整備費」 (72百万円)</p> <p>・足助地区「新盛里山耕流塾負担金」、 地域定住対策費 (3百万円)</p> <p>・下山地区「定住対策事業」、「地域観光交流事業」「三河湖観光施設整備事業」 (48百万円)</p> <p>・旭地区「定住促進事業」、「Uターン者&親密別居者増加事業」 (1百万円)</p> <p>・稲武地区「雇用定住促進費」 (2百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の整備促進</p> <p>【要望内容】 ①市民生活に重要なライフラインである水道・下水道施設の耐震化や老朽化による更新事業予算を確保すること。</p>	<p>① (水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要な配水場などの水道施設を結ぶ基幹管路を強化すると共に、豊田市地域防災計画で位置づけられた医療機関等の災害拠点施設へ優先的に耐震管を布設する。 ・布設後40年を超えた老朽管（経年管）は、布設年数、水道管の継手等の材質により経年管整備計画で順位付けを行い、耐震管を布設する。 ・耐用年数前の水道管であっても、漏水多発地区・路線を選定し、優先的に耐震管へ布設替えを実施する。 ・水道施設の老朽化による更新需要に適切に対応するための予防保全対策として、川田水源浄水場や御船中継所をはじめとした水道施設整備事業を計画的に実施していく。 <p>（上下水道局 水道整備課、水道維持課、上水運用センター、地域水道課）</p> <p>(下水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道（汚水）施設の耐震化の対策としては、防災・安全交付金を活用して、「豊田市下水道総合地震対策計画」に基づき、「重要な幹線等」の管路施設の整備を平成27年度までに完了しているが、現在、南海トラフ地震の被害予測を踏まえて同計画の検証を進め、必要に応じて計画の見直しを行っていく。 ・長寿命化事業については、防災・安全交付金を活用して「下水道管路施設長寿命化計画」及び「下水道マンホール蓋長寿命化計画」に基づき、着実に実施していく。 <p>（上下水道局 下水道建設課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・幹線管路の耐震化事業 （444百万円） ・災害拠点病院などへの管路耐震化事業 （320百万円） ・経年管整備事業 （499百万円） ・一般整備事業 （182百万円） ・川田水源浄水場耐震化及び更新工事 （190百万円） ・御船中継所ほか更新工事 （112百万円） ・五ヶ丘配水場更新工事 （126百万円） ・下水道管路調査・診断検討業務委託 （8百万円） ・下水道管路長寿命化事業 （280百万円） ・下水道マンホール蓋長寿命化事業 （2百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の整備促進</p> <p>【要望内容】 ②安定した水道水供給に向けた水道施設整備予算を確保すること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心、安全な水道水を安定供給するために、効率的、効果的な水道施設を整備する。 ・耐用年数前の水道管であっても、漏水多発地区・路線を選定し、優先的に耐震管へ布設替えを実施する。 ・水道施設の老朽化による更新需要に適切に対応するための予防保全対策として、川田水源浄水場や御船中継所をはじめとした水道施設整備事業を計画的に実施していく。 ・水の有効利用による安全で安定した供給をめざすため、旭地区の簡易水道と飲料水供給施設の統合整備を行う。（簡易水道事業特別会計） （上下水道局 水道整備課、水道維持課、上水運用センター、地域水道課） 	<ul style="list-style-type: none"> ・水道管新設事業（37百万円） ・足助地区水道管延伸事業 （745百万円） ・配水区域再編事業（300百万円） ・経年管整備事業（499百万円） ・一般整備事業（182百万円） ・川田水源浄水場耐震化及び更新工事 （190百万円） ・御船中継所ほか更新工事 （112百万円） ・五ヶ丘配水場更新工事 （126百万円） ・旭簡易水道統合事業 （特別会計 904百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の整備促進</p> <p>【要望内容】 ③下水道未整備地区の整備促進及び下水道管路の長寿命化を計画的に推進する予算を確保すること。</p>	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在策定を進めている汚水処理計画の見直し（未普及解消アクションプラン）に基づく汚水処理の概成に向け、今後10年間程度を目標に下水道整備にかかる予算を集中的に確保していく。 ・事業実施においては、国庫補助金等を積極的に確保しながら、発注方法の見直し等によりコスト削減や工期短縮に取り組み、効果的な予算執行を進める。 ・長寿命化事業については、防災・安全交付金を活用して「下水道管路施設長寿命化計画」及び「下水道マンホール蓋長寿命化計画」に基づき、着実に実施する。 <p style="text-align: center;">（上下水道局 下水道建設課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道事業管路設計業務委託 （221百万円） ・公共下水道事業管路築造事業 （2,558百万円） ・特定環境保全公共下水道事業 管路築造事業 （395百万円） ・下水道管路調査・診断検討業務委託 （8百万円） ・下水道管路長寿命化事業 （280百万円） ・下水道マンホール蓋長寿命化事業 （2百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の整備促進</p> <p>【要望内容】 ④合併処理浄化槽普及促進にあたっての予算を積極的に確保すること。</p>	<p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在策定を進めている汚水処理計画の見直し（未普及解消アクションプラン）における下水道整備と個別処理の役割分担に基づき、個別処理区域においては合併処理浄化槽の転換の促進に向けた効果的な補助制度の見直しにより普及促進を図る。 (上下水道局 下水道施設課) ・ 引き続き、一部の上水道と簡易水道の取水口における水質を保全するため、水源地域(簡易水道等取水口上流地域)での合併処理浄化槽への転換に、水道水源保全基金を活用した上乘せ補助を実施していく。(水道水源保全事業特別会計) (上下水道局 総務課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合併処理浄化槽設置費補助金 (一般会計 157百万円) ・ 合併処理浄化槽設置費補助金 (特別会計 5百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成28年度当初予算） その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実</p> <p>【要望内容】 ①救命率向上のため、高度な救急救命処置が可能な搬送体制を構築するとともに、緊急時に自ら応急手当のできる市民の増加を推進し、救急救命体制の充実を図る予算を確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救命率向上のため、新たな救急救命士を養成するとともに、気管挿管及び薬剤投与の処置を行うことができる救急救命士を育成していく。 ・また、ブドウ糖液の投与など処置範囲の拡大に伴う処置を行うことができる救急救命士を育成していく。 ・救急救命士の再教育に加え、救急隊員を対象としたワークステーション方式によるドクターカー研修を拡大していく。 ・救急救命体制の充実を図るため、資機材を整備していく。 (消防本部 警防救急課) ・緊急時に自ら応急手当のできる市民を増加させるため、応急手当講習を開催するとともに、講習用資機材を充実していく。 ・併せて、「まちかど救急ステーション標章交付制度」事業を通して、市民による的確な応急手当ができる体制を促進していく。 (消防本部 警防救急課、北・中・南・足助消防署各管理課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・救急高度化推進費 (25百万円) ・消防機械整備費 (26百万円) ・救急高度化推進費 (3百万円) ・消防機械整備費 (1百万円) ・消防活動企画運営費 (1百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実</p> <p>【要望内容】 ②大規模地震や火災に備え、市民の安全と安心のため消防施設及び資機材の整備、充実を図る予算を確保すること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防施設の整備、充実を図るため、消防水利施設（耐震性貯水槽）を整備していく。 (消防本部 警防救急課) ・また、中山間地域の拠点施設である足助消防署に車庫棟、救助訓練施設等を整備していく。 (消防本部 総務課) ・資機材の整備、充実を図るため、消防用車両、震災用可搬式小型動力ポンプ、油圧救助器具、消防用ホース等を整備していく。 (消防本部 警防救急課、北・中・南・足助消防署各管理課) ・避難者対応のため、災害時要配慮者にも配慮しながら、アルファ化米等の食料、水、資機材等の備蓄の充実を図っていく。 (社会部 防災対策課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震性貯水槽整備費（83百万円） ・足助消防署建設費（14百万円） ・足助消防署建設費（継続費） （470百万円） ・消防車両整備費（134百万円） ・救助・警防活動費（42百万円） ・震災対策消防設備整備費 （1百万円） ・緊急生活物資備蓄対策費 （25百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実</p> <p>【要望内容】 ③地域防災力を向上させるため、消防団の充実と連携強化を図る予算を確保すること。</p>	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災力を向上させるため、消防団の詰所格納庫、車両を整備していく。 ・また、安全装具配備計画を見直し、新たに全団員に防塵メガネ、防塵マスク及びヘッドライト、部長以上の全員に防火衣を配備していく。 ・消防団の充実を図るため、大学生等を対象とした消防団体験会を実施するとともに、新たに消防団の応援事業と学生の機能別団員制度を導入していく。 (消防本部 総務課) ・消防団との連携強化を図るため、今後も技術指導や合同訓練等を継続していく。 (消防本部 北・中・南・足助消防署) 	<ul style="list-style-type: none"> ・詰所格納庫整備費 (49百万円) ・消防団消防機械整備費 (67百万円) ・消防団員厚生費 (37百万円) ・消防団運営事務費 (1百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

教育次世代部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 思春期からの切れ目ない妊娠・出産・育児支援の強化</p> <p>【要望内容】 ①希望する妊娠・出産を実現するために、不妊症・不育症相談事業などの支援策を充実させる予算を確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度まで、「不妊」「不育」に関する専門的な相談については、愛知県不妊不育相談センターを案内していたが、平成28年度から「不妊症・不育症相談事業」として豊田市で対応を開始する予定である。 ・毎月1回の予約制で不妊症看護認定看護師（日本看護協会認定）を2名確保して相談に当たる。 <p style="text-align: right;">（子ども部 子ども家庭課）</p>	<p>・不妊症・不育症相談費 （1百万円）</p> <p>【参考】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯を通じた女性の健康支援事業補助金（国庫補助金 補助率1/2）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

教育次世代部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 思春期からの切れ目ない妊娠・出産・育児支援の強化</p> <p>【要望内容】 ②望ましい育児ができるようにするための支援事業を推進する予算を確保すること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・希望する妊娠・出産を実現するため、中学3年生を対象とした思春期教育での知識普及の充実を図る。 ・平成27年度から乳幼児健康診査において親育ちの啓発を実施しており、平成28年度においても継続して実施する。 (取組例) オリジナルチラシの配布による望ましい育児の仕方の啓発 母子保健推進員との共働による乳幼児の事故防止啓発 ハローファミリーカード(子育て支援相談電話カード)の配布による相談窓口の周知 ・また、平成28年度からは新たに1歳児とその保護者を対象とした「ふれあい子育て教室」を月1回開催し、親としての関わり方や遊び方などを学ぶ場を提供していく。 ・さらに、妊娠、出産、育児及び医療などに関する相談に対応するため、24時間365日体制の「育児相談コールセンター」の平成28年9月9日の開設を目指して、育児支援を強化する。 <p style="text-align: right;">(子ども部 子ども家庭課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・母子保健指導費 (120万円) ・思春期教育費 (200万円) ・児童虐待防止対策費 (120万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

教育次世代部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成28年度当初予算） その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 学校施設の学習環境整備・老朽化対策と、トイレ再整備の加速化</p> <p>【要望内容】 ①屋根・外壁改修などの保全改修工事を計画的に実施する予算を確保すること。</p>	<p>① ・保全改修工事は、施設の老朽化対策と児童・生徒の安心・安全のため、早期計画的な事業推進が必要であり、市全体の公共施設延命化実行計画との整合を図りつつ、財政状況を勘案しながら、平成30年代の早い時期に第1期の整備が完了するように努めていく。 (学校教育部 学校づくり推進課)</p>	<p>・保全改修費（設計委託） 小学校4校 (29百万円) 中学校3校 (21百万円)</p> <p>・保全改修費（工事） 小学校6校 (729百万円) 中学校1校 (197百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

教育次世代部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 学校施設の学習環境整備・老朽化対策と、トイレ再整備の加速化</p> <p>【要望内容】 ②学校ニーズの高い、トイレの再整備については、保全改修工事に併せた整備のほかに、単独のトイレ再整備の「加速化」を維持し、早期に、校舎棟の各階1か所の整備を進めるための予算を確保すること。</p>	<p>②</p> <p>・トイレ再整備については、保全改修と合わせた整備工事に、単独のトイレ整備工事を加えた加速化を維持し、財政状況を勘案しながら、平成29年度までに少なくとも対象校全ての校舎棟の各階に1か所の整備を進めていく。 (学校教育部 学校づくり推進課)</p>	<p>・トイレ再整備（設計委託） 小学校11校 （21百万円） 中学校 4校 （9百万円）</p> <p>・トイレ再整備（工事） 小学校13校 （364百万円） 中学校 4校 （151百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

教育次世代部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 スポーツ推進体制の環境整備</p> <p>【要望内容】 ①子どもの体力向上に向けた「元気っ子プログラム」を市内全域で取り組むため、指導者を育成し、市内のこども園・小学校への普及促進と地域での教室拡大を図る予算を確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊田市の子どもたちを元気にたくましく育てることを目指して、平成25年度から「元気っ子プログラム」を展開するため、こども園・幼稚園、小学校、地域スポーツクラブ、スポーツ推進委員でコーディネーショントレーニングを実施している。 ・また、啓発用冊子を作成し、教員や園児、児童生徒の保護者に配布した。 ・さらに、オリジナル体操とダンスを作成し、こども園や小中学校等で活用している。 ・平成28年度は、より一層プログラムを推進するため、質の高い研修会開催による指導者育成の充実や、関連部署と更なる連携を図り、市内のこども園・小学校への普及を推進するとともに、地域スポーツクラブやスポーツ推進委員による教室開催地域を拡大するなど、子どもの体力向上に取り組んでいく。 (教育行政部 スポーツ課) ・全校展開している「体力向上1校1実践」に、「元気っ子プログラム」の中にある「元気っ子体操」等を取り入れられるよう、学校への啓発に努める。 (学校教育部 学校教育課) 	<p>・子どもの体力向上推進費（1百万円）</p> <p>【参考事項】 ・本事業のほか関連として「夢の教室事業」の取組を実施している。</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

教育次世代部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 スポーツ推進体制の環境整備</p> <p>【要望内容】 ②生涯スポーツのまちを実現するため、成人のスポーツ実施率の向上と高齢者のスポーツ習慣形成のための環境整備などの取組を推進する予算を確保すること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度に体力測定診断結果を出力し、データベース化する「体力測定診断システム」を構築した。平成28年度から本格的にこのシステムを活用し、スポーツ推進委員などが中心となって地域で体力測定などを実施することで、成人のスポーツ実施率の向上を図っていく。 ・高齢者のスポーツ習慣形成については、平成27年度に文部科学省の補助制度「スポーツによる地域活性化推進事業（スポーツを通じた健康長寿社会等の創生）」を活用し、中高齢者を対象とした教室事業を展開している。平成28年度も補助制度を活用し、継続して実施する。 <p style="text-align: right;">（教育行政部 スポーツ課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツによる地域活性化推進費 （3百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

教育次世代部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 スポーツ推進体制の環境整備</p> <p>【要望内容】 ③地域スポーツの一層の推進を図るため、地域スポーツクラブの自立化や育成を支援するとともに、企業・大学・体育協会と連携した事業展開を進める予算を確保すること。</p>	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラブの自立化や育成を支援するため、平成24年度に運営費補助金を多目的な教室の展開や指導者確保につなげるための事業補助金に見直した。 ・また、「認定クラブマネージャー養成講座」や「指導者養成講座」を実施し、人材育成を図るとともに、クラブの経営力アップと法人格取得を促進するための専門のコンサルタントによる経営相談会を実施し、クラブの状況に応じたアドバイスやサポートを行っている。 ・さらに、平成27年度からクラブ間の連携を深めるため、活動内容の共有や、各クラブが抱える課題解決等について検討する会を開催している。 ・平成28年度から、子どもの体力向上に関する事業費補助金の補助率を現行の1/2から2/3に引き上げ、補助金の活用を促進する。また、市の課題解決につながる事業をクラブから募集し、その事業を委託するなど、クラブの自立化や育成を支援する事業を創設する。 ・さらに、文部科学省の補助を受け、企業、大学、体育協会と連携して市が実施している「スポーツによる地域活性化推進事業」に、各スポーツクラブが参画する仕組みを新たに加え、各機関とクラブのつながりを深めることができるよう事業を展開する。 <p style="text-align: right;">(教育行政部 スポーツ課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域スポーツクラブ活動費補助金 (3百万円) ・地域スポーツクラブ育成支援事務費 (4百万円) ・スポーツによる地域活性化推進費 (3百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

教育次世代部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 スポーツ推進体制の環境整備</p> <p>【要望内容】 ④ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピックに向けて、市民のスポーツ活動の推進と子どもたちの競技力向上を図るための事業及びスポーツ合宿誘致等の環境整備を充実させる予算を確保すること。</p>	<p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピックは、スポーツへの関心が高まる絶好の機会と捉えている。 ・スポーツ人口の裾野の拡大や競技力の向上を図るため、スポーツ講演会や豊田マラソン大会などの市民参加型のイベントの継続実施と、「キリンカップサッカー2016」、「ラグビー日本代表・スコットランド代表戦」などのトップレベルの試合を誘致する。 ・また、子どもたちの競技力向上を図るため、大学や企業、地域スポーツクラブと連携し、トップアスリート等の部活動への派遣や指導者の育成を図っていく。 ・さらに、心の教育として実施している「夢の教室」事業を、平成28年度はこれまでの50クラスから100クラスに拡大実施していく予定である。 ・合宿誘致等の環境整備については、現在検討中のスポーツコミッションの中で誘致の仕組みを検討する。また、市内の既存スポーツ施設や宿泊施設などを活用することを基本とし、必要に応じて基準に沿った施設の改修を検討する。 (教育行政部 スポーツ課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・みる・きくスポーツ開催費 (7百万円) ・生涯スポーツ推進費(16百万円) ・競技会誘致費 (2百万円) ・地域スポーツクラブ育成支援事務費 (4百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

教育次世代部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 スポーツ推進体制の環境整備</p> <p>【要望内容】 ⑤スポーツコミッション導入に向けた事業を展開するための予算を確保すること。</p>	<p>⑤</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊田スタジアム、スカイホール豊田等の大規模施設と中山間地域の体育施設や豊かな自然を併せ持つ豊田市の特性を活かしたスポーツコミッションのあり方について、豊田市スポーツ推進審議会の議題として検討を進めている。 ・平成28年度はスポーツコミッションの導入に向けて、引き続き豊田市スポーツ推進審議会で審議を進め、具体的な取組、組織の必要性、関係機関との連携等についてとりまとめる。 <p style="text-align: right;">(教育行政部 スポーツ課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツコミッション推進費 (5百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

教育次世代部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 スポーツ推進体制の環境整備</p> <p>【要望内容】 ⑥地域住民のスポーツ振興、健康増進を図るため、先送りとなっている地域体育館、また手狭になっている運動場・グラウンドの拡張や施設利用者の駐車場拡張など、必要な施設におけるハード面での環境整備を行う予算を確保すること。</p>	<p>⑥</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）梅坪台運動広場の用地取得を実施し、取得でき次第工事に着手する予定である。 ・（仮称）松平地域体育館の整備は、（仮称）松平市民広場の整備と一体的に検討していく。 ・その他の施設の新規・拡張整備については、財政状況や現行事業の進捗等を考慮すると、早期実現は難しいと考えている。今後の財政状況、市有財産最適化方針等を踏まえ、市全体の事業の優先順位を整理する中で検討していく。 (教育行政部 スポーツ課、都市整備部 公園課) <p>※（仮称）梅坪台運動広場整備スケジュール 平成28年度 工事着手 平成31年度 供用開始（予定）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）梅坪台運動広場施設整備費 ※土地開発公社対応

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

環境福祉部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 ラムサール条約登録湿地の保全と市民意識の向上に向けた取組</p> <p>【要望内容】</p> <p>①湿地の保全については、専門的な調査研究を行うなど、科学的データに基づいた保全・管理方法に努め、その予算を確保すること。</p> <p>②共働の視点に基づき、案内ボランティアの育成など市民意識の向上に努め、その予算を確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度に実施した湿地基礎調査データ（次回は平成29年度に実施）に基づき、豊田市自然観察の森の指定管理者である日本野鳥の会、豊田市自然愛護協会など、専門的な知見を有する団体と連携し、環境変化等を監視するため、定期的な巡回を実施する。 ・また、地元保全団体が実施する保全活動の際には専門的な立場から助言を行うなど、科学的データに基づいた保全・管理に努めていく。 (環境部 環境政策課) <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラムサール条約登録湿地については、豊田市自然観察の森を拠点として、自然観察の森で活動する市民ボランティアや、矢並湿地保存会を始めとした地元保存団体と共働で、案内人の育成を推進する。 ・また、自然観察の森による定期的な観察会や湿地を活用した環境学習を推進するなど、湿地の有効な利用を推進し、市民意識の向上に努める。 (環境部 環境政策課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然観察の森施設整備費 (150万円) ・自然観察の森管理運営費 (1090万円) ・自然保護管理費 (400万円) ・湿地保全促進費 (1000万円) <ul style="list-style-type: none"> ・自然観察の森施設整備費 (150万円) ・自然観察の森管理運営費 (1090万円) ・自然保護管理費 (400万円) ・湿地保全促進費 (1000万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

環境福祉部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 外来生物の駆除に対する支援策</p> <p>【要望内容】</p> <p>①外来生物の問題の市民への周知、啓発に努め、その予算を確保すること。</p> <p>②外来生物駆除に対する補助制度を創設すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内に侵入したオオキンケイギク等の外来生物問題を多くの市民に知ってもらうため、啓発チラシ等を作成・配布し、市民が環境美化などの機会を通じ、適切に対応していただくよう周知・啓発を図る。 <p style="text-align: right;">(環境部 環境政策課)</p> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民による自然環境保全活動等を推進するための支援として、生きものと共生する地域づくり支援事業に対し、勉強会への講師派遣と活動に必要な消耗品等を支給している。 ・外来生物駆除に対する活動についても、従来からこの事業で支援しており、今後も継続していく。 <p style="text-align: right;">(環境部 環境政策課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生物多様性啓発推進費（1百万円） ・自然共生型地域づくり推進費（1百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

環境福祉部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 休日対応を行う公的医療施設の整備</p> <p>【要望内容】 ①南部地域における休日対応のできる医療サービス施設の整備にむけ、医師の確保、用地の計画等の全体像を早期にまとめ、予算化すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年に豊田市医療対策懇話会から提出された救急医療体制に対する提言に基づき、上郷・高岡地区で新たな1次救急診療所の整備を進めている。 ・現在、南消防署付近でほぼ候補地を絞り、農振除外申請の準備を進めている。 ・平成28年度は造成設計に着手し、その後、用地買収、造成工事、建築設計、建築工事と進め、できる限り早期の整備に向け取り組んでいく。 ・医師の確保については、豊田加茂医師会に協力を要請したところ、医師の派遣に関して前向きに検討する旨の回答をいただいている。 <p style="text-align: right;">（市民福祉部 総務課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・南部1次救急診療所費 （10百万円 新規） （造成設計は土地開発公社対応）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 ラグビーワールドカップ 2019 開催に向けた外国人観 光客等へのおもてなし環境 の整備</p> <p>【要望内容】 ①中心市街地や交通結接点に おける案内等のユニバーサ ルデザイン化を図る予算を 確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度は、外国人市民会議委員による、外国人視点を入れたまちなかのサイン調査を実施した。 ・現在検討中の都心環境計画の中で、都心の案内板を改修することとしている。当該案内板の改修については、ラグビーワールドカップ2019の開催を見据え、外国人の視点も踏まえ、取り組んでいく。 (企画政策部 国際課、都市整備部 都市整備課) ・新たな公共交通基本計画に基づき、外国語対応等、外国人旅行者を始め来訪者が移動しやすい環境を整備していく。 (都市整備部 交通政策課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人おもてなし市民会議開催、外国人向けツアー、多言語ガイドボランティア育成費（6百万円 新規） ・来訪外国人へのアンケート調査費 (3百万円 新規) ・都心環境計画整備費 (11百万円 新規)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 ラグビーワールドカップ 2019 開催に向けた外国人観 光客等へのおもてなし環境 の整備</p> <p>【要望内容】 ②市内観光拠点を再整備し、多 言語案内（公衆無線 LAN、ス マホ向け観光情報アプリ、多 言語パンフレット等）を設置 する予算を確保すること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内観光拠点の魅力向上と、6か国語対応の豊田市観光協会ホームページの活用や多言語パンフレットの作成などにより、外国人観光客のニーズに対応したおもてなし環境の充実を図る。 ・公衆無線LANの整備については、現状では、主な観光施設等に整備を進めているところである。今後は、外国人来訪者の利用が想定される施設について、需要見込等を勘案して整備を進めていく。 <p style="text-align: center;">（産業部 商業観光課、企画政策部 企画課）</p>	<p>・豊田市観光協会補助金（60百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 ラグビーワールドカップ 2019 開催に向けた外国人観 光客等へのおもてなし環境 の整備</p> <p>【要望内容】 ③民間施設等の無線 Wi-Fi 導入 に対する助成制度の創設を 推進すること。</p>	<p>③ ・民間施設等の公衆無線 LAN 整備については、宿泊施設や鉄道駅、コンビニなどをはじめ、既に民間事業者により一定の整備がされていると認識している。ラグビーワールドカップ 2019 に向けた環境整備を進めるなかで、民間施設等の公衆無線 LAN の整備促進の必要性や手法について検討する。 (企画政策部 企画課)</p>	

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 ラグビーワールドカップ 2019 開催に向けた外国人観 光客等へのおもてなし環境 の整備</p> <p>【要望内容】 ④庁内関係部局と連携を図り、 総合的な環境の整備を推進 すること。</p>	<p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラグビーワールドカップ2019愛知・豊田支援委員会や庁内関係課会議の開催等による庁内外の横断的な体制の下で、各種計画の策定や実施準備を進めていく。 ・また、「ラグビーワールドカップの開催準備」に加えて、「ラグビーワールドカップを契機としたまちづくり」、さらには「2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックとの連動」も含め、その推進のために平成28年度当初から新たな組織体制により、総合調整を進めていく。 <p style="text-align: right;">(経営戦略室)</p>	

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 安全で快適な市民生活を営むため幹線道路ネットワークの構築</p> <p>【要望内容】 ①産業拠点の拡大や住宅開発など新たな市街地の誘導を促進するため、既存高速道路や幹線道路等ネットワークを有効的に活用し、環境を配慮した上で渋滞対策、事故対策など安全で快適な道路環境の整備促進を図ること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境にやさしく活力ある都市として、今後も持続的に発展するため広域的な交流の活性化や産業・物流機能の強化、近隣都市との連携に寄与する、環状・放射道路を中心とした利便性の高い道路ネットワークを構築していく。 ・中でも、都市の骨格を形成する幹線道路は、渋滞対策や事故削減に寄与するため、現在、外環状を担う豊田南バイパス、豊田北バイパスの早期整備に向け、国と連携し積極的に事業促進に努めている。また、内環状を担う（都）高橋細谷線は、市事業として事業推進に努めている。放射道路等の幹線道路整備としては、国道301号・国道419号・（都）豊田則定線の整備を県と連携し、事業促進を図るとともに、（都）豊田刈谷線（本田西岡工区）や豊田北バイパスに接続する（都）浄水駅北通り線等幹線道路を整備していく。 (建設部 建設企画課、幹線道路推進課、街路課、土木課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・特定道路調査費 (特定道路調査委託（渋滞対策） 8百万円) ・特定道路調査費 (交通安全対策調査委託 16百万円) (建設企画課) ・豊田南バイパス関連市道整備費 (147百万円) ・豊田北バイパス関連市道整備費 (290百万円) ・国道301号関連市道事業費 (51百万円) ・国道419号関連市道事業費 (58百万円) (幹線道路推進課) ・国道301号関連市道事業費 (241百万円) (土木課) ・（都）高橋細谷線整備費 (587百万円) ・（都）豊田刈谷線整備費(30百万円) ・（都）浄水駅北通り線整備費 (38百万円) (街路課)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 安全で快適な市民生活を営むため幹線道路ネットワークの構築</p> <p>【要望内容】 ②新東名高速道路の豊田東 JCT～浜松いなさ JCT の開通に伴い、さらなる利便性の高い高速道路、幹線道路の有機的なネットワークの構築を図るためにアクセス道路の整備検討を行うこと。</p>	<p>②</p> <p>・新東名高速道路の開通により、広域交通の定時制の確保や移動時間の短縮、ものづくり産業における物流コストの縮減が期待される中、既存高速道路ネットワークを有効に活用するため、現東名高速道路の上郷SAにおいてスマートインターチェンジ設置事業を行っている。今後も、高速道路へのアクセス性向上のための道路等の整備を検討していく。</p> <p>(建設部 建設企画課、幹線道路推進課)</p>	<p>・上郷スマートインターチェンジ整備費 (800百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 適正な公園整備の推進</p> <p>【要望内容】 ①多発する倒木や枯木に対応した樹木管理の在り方を検討すること。併せて公園のみならず全公共施設を含めた管理システムを検討すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園や市が所有する緑地については、健全な生活環境の保全、安全で良好な都市環境を確保するため、平成27年度から危険樹木調査を始め、新たに作成した樹木管理台帳を基に危険樹木に対して計画的に剪定、伐採を行い、継続的に適正な管理に努めている。 ・今後、各施設における共通課題を検討し管理レベルを向上させるため、樹木管理に関する情報交換の会議を公園課が主体となって開催していく。 (都市整備部 公園課、緑の推進課) ・公園、緑地以外の公共施設の樹木については、施設の管理者による点検のほか、利用者等からの情報提供に加え、道路、公園等の現場パトロールの連携を強化して積極的に情報収集し、危険な樹木については早期伐採を実施する。 ・特に道路沿いの市有地については、平成27年度に整備する公有財産管理システムにより、過去の倒木発生地、通学路等を中心に、重点的に監視すべき区域を一元管理し、専門業者等との連携により計画的な予防保全に努め、安全・安心なまちづくりに資する取組を進めていく。 (税務財産部 財産管理課、産業部 森林課、建設部 道路維持課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園樹木管理費 (42百万円) ・緑地保全費 整備費 (95百万円) ・樹木伐採等手数料 (6百万円) ・公有財産管理システム カスタマイズ等 (1百万円) ・森林管理補助員人件費 (8百万円) ・落石・倒木除去手数料 (2百万円) ・道路等管理費 街路樹簡易診断 (15百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 適正な公園整備の推進</p> <p>【要望内容】 ②樹木医を配置し、計画的な植栽、樹木管理の仕組みを検討すること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、市内の樹木医は6名しかいないことや、樹木医を必要とする恒常的な業務が少ないことから、正規職員として配置はせず、樹木を維持管理していく中で専門的なアドバイスが必要な都度業務を依頼していく。 ・日常的に樹木管理を担当する職員には樹木の異常が認識できる知識が必要であることから、内部研修等を実施していく。 <p style="text-align: right;">（都市整備部 公園課）</p>	

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 適正な公園整備の推進</p> <p>【要望内容】 ③未整備である都市公園の事業化に対する市の対応を早期に決定すること。</p>	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画決定後、長期間未整備となっている公園は、地権者の理解が得られないことや商業利用の実態から、事業着手時期は未定となっている。 ・今後は近隣での新規公園配置を含め、都市計画変更の可能性について総合的に検討していく。 <p style="text-align: right;">(都市整備部 公園課)</p>	

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 リニア中央新幹線を視野に入れた名鉄豊田市駅舎等の整備推進</p> <p>【要望内容】 ①名鉄三河線の複線化に対応した、豊田市の顔としての駅舎の検討を行うこと。併せて耐震対策への配慮もすること。</p>	<p>① ・豊田市駅については、都心環境計画に基づき改修の検討を進めていく。耐震対策についても、駅舎の改修と調整を図りながら、早期に実施するように鉄道事業者に働きかけていく。 (都市整備部 交通政策課)</p>	<p>・交通結節点整備費 (12百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 リニア中央新幹線を視野に入れた名鉄豊田市駅舎等の整備推進</p> <p>【要望内容】 ②市内鉄道4路線の駅舎のバリアフリー化を推進し、中心市街地への市民の誘導を図る予算を確保すること。</p>	<p>②</p> <p>・バリアフリー新法の基本方針では、駅利用者が3,000人/日以上の場合にバリアフリー化の義務が発生するが、基準に達していない駅については、エレベーター等の設置は困難な状況となっている。地域の利用促進の状況と合わせ、鉄道事業者エレベーター等設置の実現に向け働きかけていく。 (都市整備部 交通政策課)</p>	

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 豊田市運動公園への交通の 利便性の向上</p> <p>【要望内容】 ①市内有数の運動施設である 豊田市運動公園への交通の 利便性を向上させ、利用者へ の負担軽減と利用の増加の ため、名古屋鉄道の延伸とパ ークアンドライド用駐車場の 整備の推進を図る予算を 確保すること。</p>	<p>①</p> <p>・豊田市運動公園への交通利便性の向上については、新たな利用策や地域のまちづくり、利用者の確保、市の財政状況等を踏まえ、地域や名古屋鉄道株式会社の理解と協力を得ながら、今後も継続して検討していく。 (都市整備部 交通政策課)</p>	

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 地方創生での新たな道の駅の整備促進</p> <p>【要望内容】 ①重点道の駅「どんぐりの里いなぶ」の活用策の検討を行うこと。</p>	<p>①</p> <p>・平成27年度中に策定する「稲武まちづくり構想」に基づき交通結節点（駐車場含む）整備、地域振興施設のリニューアル、回遊性の向上（遊歩道設置）、観光案内機能・観光交流の促進、情報発信機能の強化を図っていく。 (社会部 稲武支所)</p>	<p>・どんぐりの里費 再整備費 (70百万円 内51百万円土地開発公社対応)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成28年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成28年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 地方創生での新たな道の駅の整備促進</p> <p>【要望内容】 ②地域活性化を推進するため、南北バイパスを活用した新たな道の駅の検討を行うこと。</p>	<p>②</p> <p>・道の駅については、休憩機能、観光振興、農作物・特産品販売機能、地域活性化等の様々な視点から、必要性及び設置における条件や機能等について検討をしていく。 (産業部 商業観光課、農政課、ものづくり産業振興課、企画政策部 企画課、社会部 地域支援課、建設部 建設企画課)</p>	<p>・観光まちづくり推進費（7百万円）</p>

